2025 年 6 月 12 日

NTT コミュニケーションズ株式会社

「Interop Tokyo 2025 Best of Show Award」において NTT Com の「APN 専用線プラン powered by IOWN®」が APN 部門グランプリを受賞

ドコモグループの法人事業ブランド「ドコモビジネス」を展開する NTT コミュニケーションズ株式会社(以下 NTT Com)が提供する「APN※1 専用線プラン powered by IOWN®」(以下 本サービス)は、2025 年 6 月 11 日に発表された「Interop Tokyo 2025 Best of Show Award」の APN(All Photonics Network)部門において「グランプリ」を受賞しました。

1. 賞の内容

「Interop Tokyo 2025 Best of Show Award」は、「Interop Tokyo 2025」出展企業各社が 2025 年に発表・発売予定の製品やサービスをエントリーし、カテゴリごとにその優位性を競い合う賞です。有力メディア各社のキーマンと、学術界の識者によって編成される審査委員会が「今年の一品」を決定します。「グランプリ」は、各部門において最も高い評価を得た製品やサービスに送られる賞です。

2. 受賞した本サービスの概要

本サービスは、フォトニクス(光)ベースの技術を活用した高速広帯域のネットワークサービスです。NTT の IOWN®構想※2 にもとづく、高品質・高セキュリティの専用線サービスを提供し、全国のデータセンター、お客さまビル間での「低遅延・ゆらぎなし※3」の通信を実現します。幅広い帯域(10Gbps、100Gbps、400Gbps)、複数のインターフェイス(Ethernet※4/OTN※5)をラインナップしており、豊富なメニューから、お客さまのニーズに合ったサービスをお選びいただけます。

3. 今後の展開

今後、NTT Com は本サービスの更なる機能拡充などを通じて、「分散」「柔軟」「安全」「リーズナブル」といったニーズに対応する AI 時代に最適な「AI-Centric ICT プラットフォーム」構想※6 を実現していきます。これにより、AI を活用した分散型社会/産業の発展(地方創生)という社会課題の解決をめざします。

NTT ドコモ、NTT Com、NTT コムウェアは、ドコモグループの法人事業を統合し、法人事業ブランド「ドコモビジネス」を展開しています。私たちは、企業と地域が持続的に成長できる自律分散型社会を支える「産業・地域 DX のプラットフォーマー」として、新たな価値を生み出し、豊かな社会の実現をめざします。

つなごう。驚きを。幸せを。

docomo business

https://www.ntt.com/business/lp/docomobusiness/db2024_sol.html

※1：APN(All Photonics Network)は、ネットワークから端末、チップの中にまで新たな光技術を導入することにより、これまで実現が困難であった超低消費電力化、超高速処理を達成します。

※2：IOWN®構想とは、最先端の光技術などを使って豊かな社会を創るためのネットワーク基盤構想のことです。「IOWN®」は、日本電信電話株式会社の商標または登録商標です。

※3：ゆらぎなしとは、遅延値の変動がなく、一定の遅延値となっている状態のことを示します。ゆらぎなしの通信は、リアルタイム性の高い通信品質を求める用途において有効です。例えば建設工事や手術などで機械の遠隔操作を行う場合、ゆらぎなしの通信を用いることで操作やその習熟がしやすくなります。

※4：Ethernet とは、コンピュータや機器同士をケーブルで接続して通信するための有線の標準規格です。

※5：OTN とは、大容量のデータを長距離・高信頼で伝送するための光通信のネットワーク規格です。

※6：「AI-Centric ICT プラットフォーム(AI-Centric ICT PF)」構想とは、企業が AI を活用して、生産性の抜本的改善、競争力強化やビジネスモデル変革を進める AI 時代に最適な次世代 ICT プラットフォーム構想です。詳細は以下のニュースリリースをご確認ください。

2025 年 6 月 10 日：NTT Com、ゲットワークス、NTTPC が戦略的業務提携を締結

＊：「AI-Centric ICT プラットフォーム」および「AI-Centric ICT PF」は、NTT Com が商標登録を出願中です。